

## 除草剤グルホシネート耐性及びチョウ目害虫抵抗性ワタ GHB119 系統（飼料） に係る食品健康影響評価について

### 1. 経緯

遺伝子組換えワタ「除草剤グルホシネート耐性及びチョウ目害虫抵抗性ワタ GHB119 系統（以下「ワタ GHB119」という。）」については、平成 23 年 2 月 14 日付けで遺伝子組換え飼料の安全性審査の申請があったことから、食品安全基本法（平成 15 年法律第 48 号）第 24 条第 1 項の規定に基づき、食品安全委員会に食品健康影響評価を依頼するものである。

### 2. 評価依頼品種の概要

ワタ GHB119 は、除草剤グルホシネートに対する耐性を付与するための改変 *bar* 遺伝子及びチョウ目害虫に対する抵抗性を付与するための *cry2Ae* 遺伝子が導入されたものである。

改変 *bar* 遺伝子の供与体は、放線菌である *Streptomyces hygroscopicus* であり、改変 *bar* 遺伝子によって産生される改変 PAT タンパク質が、除草剤グルホシネートを除草活性のない化合物に変換することで、植物に除草剤グルホシネートに対する耐性が付与される。

*cry2Ae* 遺伝子の供与体は、土壌細菌である *Bacillus thuringiensis* subsp. *dakota* であり、*cry2Ae* 遺伝子によって産生される Cry2Ae タンパク質は、ワタ栽培で発生する tobacco budworm、cotton bollworm 等のチョウ目害虫に対して殺虫活性を示す。

### 3. 利用目的および利用方法

ワタ GHB119 の飼料としての利用目的や利用方法は、従来のワタと相違がない。

### 4. 諸外国における申請等

米国及びカナダにおいて、ワタ GHB119 が単独で商品化される予定はない。ワタ T304-40 と掛け合わせた品種の承認申請が行われており、その状況は以下の通りである。

| 申請国 | 申請・確認年月       | 申請先             |
|-----|---------------|-----------------|
| 米国  | 2008 年 12 月申請 | 米国食品医薬品庁（FDA）   |
| カナダ | 2008 年 12 月申請 | カナダ食品検査機関（CFIA） |

## 除草剤グルホシネート耐性及びチョウ目害虫抵抗性ワタ T304-40 系統（飼料） に係る食品健康影響評価について

### 1. 経緯

遺伝子組換えワタ「除草剤グルホシネート耐性及びチョウ目害虫抵抗性ワタ T304-40 系統（以下「ワタ T304-40」という。）」については、平成 23 年 2 月 14 日付けで遺伝子組換え飼料の安全性審査の申請があったことから、食品安全基本法（平成 15 年法律第 48 号）第 24 条第 1 項の規定に基づき、食品安全委員会に食品健康影響評価を依頼するものである。

### 2. 評価依頼品種の概要

ワタ T304-40 は、除草剤グルホシネートに対する耐性を付与するための改変 *bar* 遺伝子及びチョウ目害虫に対する抵抗性を付与するための改変 *cry1Ab* 遺伝子が導入されたものである。

改変 *bar* 遺伝子の供与体は、放線菌である *Streptomyces hygroscopicus* であり、改変 *bar* 遺伝子によって産生される改変 PAT タンパク質が、除草剤グルホシネートを除草活性のない化合物に変換することで、植物に除草剤グルホシネートに対する耐性が付与される。

改変 *cry1Ab* 遺伝子の供与体は、土壌細菌である *Bacillus thuringiensis* subsp. *berliner* であり、改変 *cry1Ab* 遺伝子によって産生される改変 Cry1Ab タンパク質は、ワタ栽培で発生する tobacco budworm、cotton bollworm 等のチョウ目害虫に対して殺虫活性を示す。

### 3. 利用目的および利用方法

ワタ T304-40 の飼料としての利用目的や利用方法は、従来のワタと相違がない。

### 4. 諸外国における申請等

米国及びカナダにおいて、ワタ T304-40 が単独で商品化される予定はない。ワタ GHB119 と掛け合わせた品種の承認申請が行われており、その状況は以下の通りである。

| 申請国 | 申請・確認年月       | 申請先              |
|-----|---------------|------------------|
| 米国  | 2008 年 12 月申請 | 米国食品医薬品庁 (FDA)   |
| カナダ | 2008 年 12 月申請 | カナダ食品検査機関 (CFIA) |